

ふくほうディスクロージャー誌



Fukuhō Report

2003

ゆめBANK
福邦銀行

C O N T E N T S

シンボルマーク・プロフィール.....	1
頭取あいさつ.....	2
経営理念・福邦の心・第五次中期経営計画.....	3
平成14年度業績ハイライト(単体).....	4
トピックス.....	5
当行の取り組み.....	6
自己資本比率 / 配当政策 / 資産の健全化のために / リスク管理体制 / コンプライアンスに対する考え方	
地域貢献への取り組み.....	10
地域への融資の取り組み / 地域振興への取り組み / 地域サービス充実への取り組み ほか	
資料編.....	15

地域の皆様と共に歩みます。 これまでも、これからも。



シンボルマーク

当行は平成元年にCI計画を導入し、このシンボルマークを使用しております。このマークは、皆様と当行の固い信頼関係の上に、共に発展していくため、当行のイニシャルである「F」をダイナミックにシンボル化したものです。

グリーン三角は地域の発展を示し、白とグリーンで円を描いている部分は、皆様と当行のふれあいを表しております。

この三角と円のハーモニーによって、全体にイメージされる「F」のデザインは、地域と皆様の繁栄に貢献し、未来永久に幸せをもたらしていきたいという当行の決意を示しております。

プロフィール(平成15年3月末現在)

名 称	株式会社 福邦銀行 The Fukuho Bank, Ltd.
本店所在地	福井市順化1丁目6番9号
創 立	昭和18年11月5日
資 本 金	43億円
預 金	4,276億円
貸 出 金	3,364億円
発行済株式総数	31,800千株
自己資本比率	8.82% (国内基準)
店 舗 数	51カ店
キャッシュコーナー	119カ所
従 業 員 数	595名
ホームページアドレス	http://www.fukuho.co.jp

地域金融機関として 社会に貢献してまいります。



平素より私ども福邦銀行を格別にお引き立ていただき誠にありがとうございます。

当行は、本年11月、創立60周年を迎えることとなりました。昭和18年の創立以来、地域社会への貢献のため健全な経営を続け、皆様と共に発展を遂げてまいることができましたのも、ひとえにお取引先、株主の皆様をはじめ地域の皆様のお陰でございます。心から厚くお礼申し上げます。

このディスクロージャー誌「FUKUHO REPORT 2003」は、銀行法第21条に基づき、当行の経営方針、最近の業績や活動状況について、できるだけ分かりやすくご説明させていただくことを心がけて作成いたしました。

当行が何を目指し、どのように取り組んでいるのか、皆様のご理解をより一層深めていただければ幸いです。ぜひご一読いただきますようお願い申し上げます。

現在、当行は、経営環境の変化や経営課題を克服し、地域金融機関としての存在を確立していくため「第五次中期経営計画（POWERFUL INNOVATION 21）」に役職員一丸となって鋭意取り組んでおります。「地域に信頼され選ばれる銀行」を目指し、「収益基盤の拡充」「リスク管理の徹底」を経営基本方針に、チャレンジ目標の達成に向けて諸施策を確実に実施してまいります。

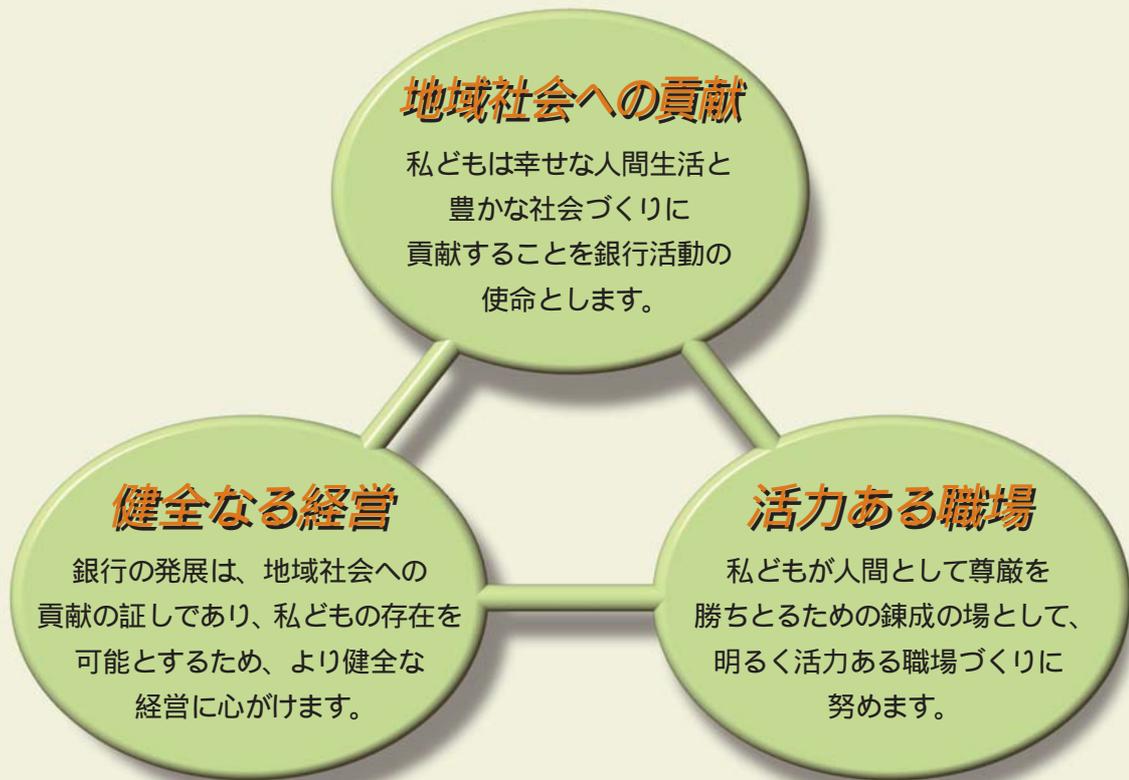
今後とも時代の変化およびお客様のニーズに対応した金融サービスの提供と、健全性をさらに高めて強い経営体質を構築し、地域社会の発展に貢献してまいります。

皆様のご指導、ご鞭撻と、なお一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

取締役頭取 三田村 俊文



経営理念



福邦の心

至誠の心

信頼の絆と責任を自覚し、お客様にまごころを尽くします。

和の心

お互いの立場を理解し、喜びを分かちあう心を育てます。

進取の心

変化に対応する熱意と挑戦する心を養います。

共存共栄の心

お客様第一に徹し、共存共栄の心で奉仕します。

第五次中期経営計画

「POWERFUL INNOVATION 21」

期間：2001年4月～2004年3月

目指す銀行像 地域のお客様から信頼され選ばれる銀行

経営基本方針 収益基盤の拡充 リスク管理の徹底

重点課題

資産の運用・調達力の強化と収益力の強化
経営資源の重点配分と経営効率の追求
リスク管理の徹底と経営の健全性の確保
有価証券投資の多様化・高度化への対応
人材の育成と活用

チャレンジ目標

2004年3月

自己資本比率..... 8%以上
コア業務純益..... 30億円以上
コア業純ROA..... 0.6%以上
コア業純ROE..... 13%以上
OHR..... 70%以下
平残預貸率..... 80%